

平成31年

# なかに 4月

中谷自治センターだより

～私達の中谷、「今」。  
そして未来へ～

発行者：中谷自治センター

センター長：遠藤 和男

電話番号：0247-26-1457

FAX：0247-26-3068

<今月の予定>

日	月	火	水	木	金	土
	1 ・辞令交付式	2 ・ニコニコ会 2班打合せ 19:00	3	4 ・高齢者運動教室 9:00	5 ・パソコン教室 13:30	6 ・今出川の清流を守る会総会 13:30
7	8	9 ・ニコニコ会 4月例会(2班) 9:30 ・行政区長委嘱状交付式 14:00	10 ・企画推進委員(委嘱状交付式) 19:00	11 ・高齢者運動教室 9:00	12	13 ・さくらロードレース大会 ・石川桜まつり ・双里今出茶屋
14 ・石川桜まつり ・双里今出茶店 ・古内のさくら ・坂路のさくら	15	16 ・中谷ニコニコ会総会 19:00	17	18 ・高齢者運動教室 9:00 ・区長OB会総会 18:20	19 ・パソコン教室 13:30 ・防犯パトロール 18:00	20
21 ・中谷地区自治協議会定期総会 13:30	22 休館日	23	24 ・まちづくり部会新規総会 19:00	25 ・中谷地区スポーツ大会実行委員会 19:00 ・高齢者運動教室 9:00	26	27
28	29 昭和の日	30				

おかげさまで 30年7月11日で開店三周年

あなたの健康を第一に!



手作り  
惣菜・弁当  
オードブル

## 食彩あすか

予約電話・ファックス 0247-26-8588

店頭販売

水・木・金  
11:00～17:30



### 自治協議会からのお知らせ

・中谷地区スポーツ大会 5月26日(日) 8:30～ クリスタルパークにて

# ☆「最期まで、自分らしく・自立した生活を送るために

## ～今、高齢者の自立を考える」☆

3月2日、石川小クリスタルホールに於いて、石川地区地域包括ケアシステムを考えるシンポジウムが開催された。保健福祉課より石川町の介護保険の現状説明の後、ふくしまをリハビリで元気にする会 理事長 岡本先生による「いつまでも、元気に自分らしく生ききる」の講演では、ユーモアあふれた話し方で、会場は講演が終わるまで笑い声が絶えなかった。ケアマネージャー 小湊さんの「その人らしさ・自立を支える介護」、地域サロン世話人 塩田さんの「サロンから元気と笑顔とつながりと」、自治協議会福祉部会支援員 吉田さんの「動き出した“助け合いの地域づくり”」は、発表はいずれも現在取り組んでいる事柄であり、高齢者支援にはとても大切なことであります。内容も発表もすばらしかったです、今後も楽しく活動を！



# 報 告

## ☆地域安全部会主催「安全講話」☆

2月20日、石川警察署生活安全係 香野巡查より「なりすまし詐欺被害防止」について、現在の被害状況の説明、詐欺被害防止自己診断テストを受けましたが、家庭に帰り被害に遭わない様、今日学んだことを家族に話して下さい。交通係 舘班長より「交通事故防止」の話、石川小附近の指定区域「ゾーン30」を知らない人が多い、あおり運転はしない、されたら安全な場所に避難し警察に連絡、車外には出ない。反射材を使用すると高齢者の事故防止につながる。是非反射材の使用を!、消防大竹中谷分団長による1月に発生した火災時の苦勞話(鎮火後7時間警戒をした)また、火災が発生した時の大変さを聞きました。今回初めての企画であったが、年一回のこのような企画は安全意識をもってもらうには、役立つのではないのでしょうか。



## ☆盛り上がったニコニコ会運営関係者慰労会☆

ニコニコ会運営関係者慰労会が2月23日、ホテル下の湯に於いて開催された。毎月の例会において大変お世話になっている、ボランティアの皆さんの労に報いるために開催されているもので、ボランティアの皆さんのほか区長、民生児童委員、保健協力員他区役員等32名の参加となりました。最初に各班(4班の責任者)より班の一年間の活動状況の報告を受けた後、空くじなしのビンゴゲームとカラオケで大変盛り上がり、時間のたつのも忘れ懇親を深めました。本日のあつい気持ちを忘れずに、今後も協力よろしくお願いたします。

## ☆ニコニコ会3月例会☆

3月12日、ニコニコ会3月例会「交通安全教室」が会員参加者17名で開催された。当日は中田長寿会の湯治旅行にぶつかり少ない人数での開催となりました。「交通安全教室」の講師は石川警察署交通課班長舘警部補と遠藤さんによる、交通事故の現状について、死亡事故の被害者に高齢者が多く、反射材の着用率が悪いのではないか、反射材を着用することにより、事故に遭う率が少なくなること、反射材の着用のしかたなど真剣に聞いておりました。体操で気分転換を図った後、小学生が「ながらスマホの運転」によるトラックにはねられ死亡する、いたましい事故のビデオを見て終了しましたが、事故に遭わないためには自己防衛しかない事を再確認しました。本日学んだ事を守り事故に遭わないよう自己防衛に努めましょう。



## ☆中谷地区ミニティサービスふれあい広場☆

3月13日、役員18名の参加にて中谷ニコニコ会役員会が開催された。30年度一年間の活動状況の報告を受けたが、登録者数、参加者数とも昨年度より減少している。31年度の計画について、①会の内容について ②参加者の送迎について ③参加者の勧誘について ④ボランティアの増員について話し合いをしましたが、参加者を増やすため、長寿会の皆さんに声掛けを行う事になった。各班の取組み内容については、総会時に各班毎に話し合いをして決める事になり、総会の日時も(4月16日(火)19時より第一学習室で)決定した。31年度の活動よろしくお願いたします。

## ☆すばらしい 刻字愛好会作品展示☆

生涯学習として当自治センターで活動している、刻字愛好会の皆さんが制作した作品【第38回日本刻字展(東京都美術館)に出品した作品も含まれております】を自治センター視聴覚室に展示してあります。素晴らしい作品を一度ご覧になって下さい。刻字愛好会は第2、第4火曜日(13:30~15:30)活動しております。入会希望者は自治センター(26-1457)へ申し込み下さい。



## 中谷の民話 《昔話》

### 小豆田のこと

中田に俗称小豆田と呼ばれている地名がある。その由来を古老に聞くと、時は古く天正の頃かという。今山口橋と呼んでいる橋は、その昔三坂街道が古釜より迎高野に通じていた頃現在の塩田春夫氏宅の下方二十メートル位の所にあった。橋と言っても山から太い栗の木を運んで架けた土橋であった。この川の両側は篠藪(しのやぶ)が生い茂りつつ類がからみつき柳の大木があり、川の水はここで淀み青々と深く、人々はここにカッパがすんでいると近寄らなかつた。このカッパは雨のしとしと降る晩には必ずこの橋の近くに来て、「人取って食いましょか。小豆といで食いましょか。」と繰り返えし、この川で小豆をザックザックという異様な音がしたという。この音を聞いた人は部落にも沢山おって、それからこの地名を「小豆田」と呼ぶようになったという。

### 「大塚」と「花立」

中田に「大塚」「花立て」という地名のあることはどなたもご存知でしょう。大塚については古墳か自然山かと論議の分かれている事もお存知と思いますが、ここにはこんな言い伝えが残されています。時は前九年の役か後三年の役か定かではないが、八幡太郎義家は蝦夷征伐のため陸奥国に降りられた折という。義家は母畑羽貫田を経て今の大塚あたりまで敵を攻めてきたが、ここで夜となってしまったので野営をする事となったという。義家は妻と共に兄弟や多くの家来を連れていたが、もともと京の都育ちの一族にしてみれば陸奥の夜は身に浸みた。まして野営の事とて夜露をしのぐ有様であった。その晩妻は急に産気づき玉のような子供を産んだが間もなく死んでしまったという。義家夫婦は嘆き悲しみ嬰兒を懇ろに葬り塚を築いたのが大塚であるという。またここに嬰兒の霊を慰めるために観音様を祀ったのが今の「稚児墓山観音」だという。また、村人がその墓のために花を立てた所を今「花立て」と呼ぶという。